タッチサポートクラス Vol. 40 ハートフル**半通信**

このハートフル通信は、広島県共同 募金会・社会課題解決プロジェクト の募金により編集・発行しています。



2022 年 3月 1日発行 NPO 日本タッチ・コミュニケーション協会 広報委員会編集



ハートフル通信 Vol.40 号をお届けいたします。 ご査収の程よろしくお願い申し上げます。

- 1. あんしんの場 (理事長 宇治木敏子)
- 2. 心と体の健康大学 3月講座案内
- 3. タッチ♥ハートフル♥コラム(飯田國彦氏)
- 4. 親子のタッチ♥コミュニケーション 3月講座案内
- 5. 親子のタッチ♥コミュニケーション Photo♪
- 6. 協力団体様のご紹介

皆さま、こんにちは。ハートフル通信 Vol.40 号最終号の発行のご挨拶を申し上げます。

本誌は、これまで9年間、毎年1月~3月までの共同募金にご協力いただきました皆さまの貴重なお志を活用し、年5回発行して参りました。

しかし、この 2 年に及ぶ新型コロナウイルスの感染拡大によって、募金の趣旨に沿った活動を遂行することが年々難しくなり、今年度は来年度の活動資金となる共同募金の募金活動をやむなく断念いたした次第です。

つきましては、皆さまにご愛顧いただいて参りましたハートフル通信も、大変残念ですが今号で最終号となります。

これまで、9年間ご愛読いただきまして、誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

これまでの活動をふりかえってみますと、2000 年からの研究 期間を含めて 20 年余り、私たちは多くの方々と出会い、ふれ あって、幸福な時間を過ごさせていただきました。

E-mail: npojatc@msn.com

皆さまもご存じの通り、当法人は産婦人科を起点に、 親子の育児セミナーを行い、その後も 子どもの成長に沿った幅広い子育て 支援活動を展開して参りました。 この活動を始めて間もないころ出会った赤ちゃんたちが 今は大学生や社会人となり、多方面で活躍しています。

タッチ・コミュニケーション(ベビーマッサージ)は、日本で初めて産婦人科をフィールドに、内科医の上馬場和夫先生、産婦人科医の中原恭子先生と共に 2000 年から医学的研究を行い、2003 年に「ベビーマッサージの親と子双方へのストレス軽減効果」を検証、その研究を礎とし、NPO 法人化に至りました。

それからは、少子核家族化の現代社会の中では、誰でも可能性を否めない「親のストレスを起因として起こる乳幼児虐待」を予防することに尽力してきました。起こってからでは遅い児童虐待、とりわけ「助けて」も言えない乳幼児へのネグレクト(無視)などを予防するには、出産後できるだけ早期に「親自身の気づき」を促す機会が重要です。

ですから、私たちはベビーマッサージのハウツーよりも、受講者の心に働きかけ、内発的な気づきを得られるセミナーとなることを重視してきました。また、その気づきを促すためには、講師とスタッフが阿吽の呼吸で一丸となって「安心の場」の空間を創り出すことが必須でした。私たちは、このような取り組みが「乳幼児虐待」という社会課題の根本的解決法だと信じて活動してきたのです。

さらに 2016 年からは、「日本の中高生の自己肯定感の低さ」、「15歳から 39歳までの死因第 1位が自殺」などの社会課題を踏まえ、レジリエンス教育、心と体の健康大学など、年代を超えて生涯学習の場を提供し、多くの方々に喜んでいただきました。 (中開へつづく(デ)



特定非営利活動法人 日本タッチ・コミュニケーション協会 〒730-0051 広島市中区大手町-丁目5番3号 広島県民文化センター6階1号室 TEL 070-1876-5349 FAX 082-245-2315(県民文化センター)

HP : https://npojatc.net



このような講演、講座も、10年前からは共同募金の補助金 のおかげで開催できた事業です。

タッチの学び場には、多くの方々が集い、学び合い、そこに はいつもタッチの「安心の場」がありました。

しかし、2020年2月から2年以上ウイルスに翻弄されつづ け、当法人の活動もどこまで続けられるか、先行きが不透明な 状況に追い込まれています。

とはいえ、どのように世の中が変わろうとも、親子の絆を育 み、子どもの自己肯定感を高める「タッチ・コミュニケーション®」 の活動は、社会に必要な活動だと思いますし、with corona の 時代となっても継続できることを願っています。

そこで、皆さまにお願いです。今後、ハートフル通信で活動 状況がお知らせできなくなりますので、ぜひ、HPをご活用いた だき、タッチとのつながりを保っていただきますよう、お願いい たします。

お忙しいとは存じますが、先ずはぜひ一度、 ゆっくりとタッチの HP をご覧いただけませんか。

回然回

また、身近に育児中の方がおられましたら、現在月2回 開催しております親子のタッチ・コミュニケーションセミナー (ベビーマッサージ)の告知にも、ぜひご協力ください。その ようなご協力、ご支援も尊い一つの社会貢献となります。

ところで、19 年前にベビーマッサージ講座を受講された 方(その時のお子さんはもう大学生)が、1月の健康大学 (宇田先生)に参加され、「タッチとの出会いが自身の人生 に大きく影響した」と仰っていました。

さらに、タッチの活動が難しくなっていることを懸念され、 「どなたでも参加できる『タッチを深める友の会』を立ち上げ よう」と、声をあげてくださったのです。友の会が、心のふれ あいを楽しむ心の休息日となれば、私も大変うれしいです。 現在、企画から一緒に考えてくださる方を募集しています。 遠方の方は、簡単に zoom でつながることができますので、 ご興味ある方は(090-6412-5798 宇治木)までご連絡ください。

それでは、皆さまのこれからの益々のご活躍を祈念いた しまして、最終号のご挨拶とさせていただきます。 ありがとうございました。

令和3年度 最終回

~人間力を養う



いと体の健康大学

心のふれあい 『タッチ・コミュニケーション』

これまでの20年余りのタッチの活動を懐かしく振り返り、 心のふれあいを楽しみながら、健康大学の幕を閉じたいと 思います。皆様にお会いできるのを楽しみにしております!

★お申込みは こちら 📑



講師:宇治木 敏子

時間 10:00~12:00

場 おりづるタワー10階 エソール広島

参加費 一般 3,000 円 ※健康大学会員無料

主催:NPO 法人日本タッチ・コミュニケーション協会

共催:公益財団法人広島県男女共同参画財団

※ 新型コロナウイルス感染拡大の状況や天候など、止むを得ない事情により、講師、日程、プログラム等に変更が生じる場合があります。ご了承ください。

★☆★☆当法人の活動理念に賛同し、ご支援・ご協力頂いている企業・団体様をご紹介させていただきます☆★☆★





教室のご案内

- テーブルコーディネート
- -ドスタイリング
- フィンガーフード
- フラワーアレンジメント

[料 金]1回6,500円(税込)



住所:広島市中区東白島町 7-3 HP: https://広島フレンチ.com Instagram : @hiroshima_french_lunivers

★ リュニベル ★ [OPEN]

ランチ 12:00 ディナー18:00/20:00

【定休日】 月曜・火曜

【完全予約制】 1日2組様限定

LINE で 『ご予約』 承ります♪



タッチ♥ハートフル♥コラム

「タッチ・コミュニケーション®の想い出」



理事 飯田 國彦 💠 (博士 PhD (心理学・経営学)、交流分析士教授)



タッチ・コミュニケーションとの出合いは、20数年前、私が富山在 住の頃、上馬場和夫先生との出会いから始まりました。

上馬場先生には、NPO 法人日本交流分析協会北陸支部がクリニカルの教えを受け、続いてハンドマッサージ、足裏を始めとする足のマッサージ、足ふみ指圧などのご指導を受けました。

上馬場先生は富山大学東洋医学研究所次長、医学部客員教授を務められましたが、その間ご多用にも拘らず、アーユルヴェーダ (インド医療)等のご指導を頂きました。中でも、「インドに IQ180 以上の人が多いのは、母と祖母が分担して絶え間なくベビーマッサージを行っていることが一因である」とのお話には感銘しました。

前後して、資生堂主任研究員の傳田光洋(でんだみつひろ)氏が「皮膚は考える」「第三の脳」(朝日出版社)を発刊され、京都大学の博士号を取得されました。「脳は皮膚が進化したものである」との学説によって、マッサージと脳、そして知能指数との関係がより分かり易く感じられ、タッチ・コミュニケーションの重要性を再認識しました。

上馬場先生には、立山ホテルで開催された「統合医療の研修会」 にお招きいただき、初めて交流分析の身体脚本派の技法「肩こりの 解消」のワークをさせていただきました。東京から参加されていた重 い肩こり症の女性がクライエント役を希望されました。

員 会場 5 組 (先着順) ※ Zoom 5 組

ワーク終了時、その女性が、「アッ、肩こりが消えました」と言われ たのには、周りの人々も私も大変感動しました。

その頃、広島から宇治木敏子氏(後の理事長)が富山に来られ、 上馬場先生のご案内で、数ヶ所でタッチ・コミュニケーションの紹介 研修、実技指導をされました。また、当時全国に普及しつつあった 「富山型デイサービス」(認知症老人と障害児童の共存共栄)の見 学もしました。

2003 年に広島でタッチ・コミュニケーション協会を立ち上げることになり、私は、「あらゆる生物は皮膚から誕生したこと、心と体の発達には、身体的ストローク(タッチ・コミュニケーション)が不可欠である」と話しました。私個人の養母など親戚縁者も受講生として参加しました。申し訳ありませんが、他の講師の講演内容は忘れました。

その後、協会継続のために助成金を獲得しようということになり、いくつか申請して助成金を獲得できました。

また、「子ども虐待防止オレンジリボン運動」および「広島県共同募金会社会課題解決プロジェクト」に参加し、「人間力を養う心と体の健康大学」では、著名な先生方、産婦人科医の森田俊一先生、東京外国語大学名誉教授の田島信元先生、発明博士の宇田成徳先生、タッチ楽健法の山内宥厳先生、日本最大の心理系NPO法人日本交流分析協会元理事長の川合由美子先生らの長年に亘る継続的ご講演・研修を賜わりました。

タッチ・コミュニケーション協会は、これら先生方のご支援を受け、 会員は順調に拡大し、協会常務理事らのご尽力と相俟って、順風 満帆、発展し続けておりました。

一昨年から世界を襲った新型コロナは、根幹のタッチ・コミュニケーション®の実技そのものを実施不能としてしまいました。

現在では間接的な zoom によるタッチ・コミュニケーション講座、同じく zoom による周辺理論講座を続けております。

※ 会場、時間、内容等、変更する場合があります。ご了承ください。

| 特別なベビーマッサーシ語医 | カウンセリングマインドで子育でしよう! | 本お申込みは | 10:30~12:00 | 101,500円 (別途教材費要) | ※オンライ受講可 Zoom1 01,000円 | エソール広島 他 タッチサポートクラブ 2022.3.1 ハートフル♥通信



子どもは社会の宝!



~広島県共同募金会·赤い羽根共同募金·社会課題解決プロジェクト~

本事業は、タッチの募金活動にご協力頂いた皆さまのお志で運営されています。





講座・イベント情報、セミナー風景は、タッチのHPでご覧ください! タッチのHPは『タッチ・コミュニケーション』で「検索」してくださいね。



★☆★☆当法人の活動理念に賛同し、ご支援・ご協力頂いている企業・団体様をご紹介させていただきます☆★☆★



